

平成22年11月13日（土）

ふれあい児童館で「箸作り」

11月13日（土）、釧路総合振興局が行う、子どもたちの森林・自然環境活動支援事業「森林と木とのふれあい体験」が白糠町西^{にしよろ}路ふれあい児童館で行われました。

参加者は、日頃児童館を利用している小学校低学年から高学年の子ども達、17名でした。

始めに、振興局が用意したドングリを子ども達が花壇に埋めました。そして担当者から、ドングリが土の中で根を出し、来年の春に土の中から芽を出して、葉を付けるなどの説明を聞き、ドングリが苗木になる様子を学びました。

その後、当センターによる木の工作「箸作り」を行いました。ナイフ等刃物の使用は参加する子供達には難しいかと思い、使用道具は棒ヤスリ・紙ヤスリだけで行いました。作る方法は、木を箸形にカットした四角い箸の四つの角をヤスリで削り段々細くしていく方法をとりました。子ども達は、黙々とヤスリで削り、少し太めの「私だけのお箸」を作りあげていました。

最後にクルミの油をぬり、木目や木の色が鮮明になると、皆、大喜びの様子でした。

（自然再生指導官 國井 進）



棒ヤスリで箸を削る子ども達